

## 予算内での準備プラン

**プランを立てる:** あなたの地域で起こりうるさまざまな自然災害に備えてプランしましょう。

**作る:** ご自分に合ったリストを作りましょう。市販のキットに含まれているものすべてが必要とは限りませんが、あなたの個人的事情によって必要になる追加品目があるかもしれません。例えば、ペットがいる場合、特別な品目が必要になる場合があります。自家用車内や職場にも補給品を備えておくのを忘れないでください。

**見直す:** まず家の中を見直し、自分で作成したリストを使って、キットに入れる品目を探しましょう。多くの品目がすでに自宅にあることにきっと驚くことでしょう。それらの品目を取り出してまとめるだけです。

**予算を立てる:** 日常経費として緊急時の準備品目を予算に入れます。たとえ1ヶ月に\$20でも、準備に大いに役立ちます。食料雑貨店に行くたびに準備品目を1つ購入しましょう。

**節約する:** セールを利用して節約しましょう。クーポンを利用したり、キャンプ用品や中古品のお店で買い物をしてください。ダラーショップや中古品店では多くの必需品を売っています。

**テストする:** 緊急時準備キットは、6ヶ月ごとにテストしてください。保存期限のある品目だけを交換または再利用します(例、水、食料、電池)。ラジオや懐中電灯も同時にテストし、きちんと作動することを確認してください。夏時間調整日を準備キットのテストのリマインダーにしましょう。

**保存する:** 水は安全な容器に保存してください。より高価なボトル入りの水を買う必要はありませんが、水の保存に使用する容器は、必ず安全で消毒されているものにします。

**リクエストする:** 準備キット用品をギフトにリクエストしましょう。誰でも不要または不用品物をギフトとしてもらうことがあります。お友達や家族から、あなたの命を救うかもしれないギフトをもらったとすればどうでしょう。友人や家族にも緊急時準備キットをギフトとして送り、彼らを守ることを忘れないでください。

**先を見越す:** 集中的で戦略的なショッピングに時間をさくことで、節約できる可能性がより高くなります。嵐が訪れる直前、みんながお店に駆け込む時は、慌てて物を買ってしまいがちです。ストレスを感じたりパニック状態のときには、リストを利用して品目が重複しないようにします。

**見直す:** 保険契約を毎年見直して、必要な変更を行ってください。災害が襲ったら、あなたの補償が災害から立ち直るのに役立つことを知っておくべきです。賃借人も、個人財産の保障に保険契約が必要です。

**更新する:** 連絡先記録を更新します。正確な緊急時連絡先電話番号のリストを用意しておいてください。準備態勢が整っていれば、支援を必要とする友人や近所の人々を手伝うこともできます。緊急時準備補給品を分け合ってお互いを助け合うことができます。

**トレードする:** 一夜の外出を家族の緊急時準備キットの資金に換えましょう。例えば、家族4名を映画に連れて行くのには\$80~\$100がかかります。この出費を我慢するだけで、一家族の緊急時準備キットの資金を調達できます。